

SNS 疲れや日々の疲れをいやすための、ぬいぐるみ専門 匿名写真シェアアプリ ～自己承認欲求や、ストレスに対する根本解決案～

ネクストスフィア(所在:神奈川県大和市、代表:秋田 潤)は、Android スマートフォン向けアプリ『ぐるみー ～あなたのぬいぐるみと話そう～(以下、ぐるみー)』をリリースいたしました。

本アプリでは、“絶対に自分を裏切らない存在(自分のぬいぐるみ)”が“自分の本当に欲しい言葉”をかけてくれることにより、自己承認欲求の充足や、不満・不安の解消を狙います。

具体的には、自分がかけてほしい言葉の条件 及び 自分のぬいぐるみ写真 を投稿すると、第三者が適切な言葉を考案・投稿します。これにより、“自分のぬいぐるみ”が“自分の本当に欲しい言葉”をかけてくれる形となります。

昨今、“インスタ映え”を意識した二次サービスが展開されております。例えば“サクラ”を用いて盛り上がり演出するようなサービスまで登場している状況であり、これは SNS 上での”自分“の演出、ひいては自己承認欲求を満たすための方法です。

しかしながら、これらは近視眼的とも言えます。インスタ映えが求められているからこそその二次サービスではあるものの、「インスタ映えが求められる理由」に対する解ではありません。インスタ映えが本当の目的であれば、SNS 疲れなどということも起きないはず。しかし SNS 疲れは発生している。これは、本当の目的が別の箇所にある証左です。

要するに、自己承認の充足が必要とされているのであって、SNS 上での“自分”の演出は、そのための手段にすぎません。そして、SNS 疲れは、自己承認を充足させるためのコストの高さ・徒労感から発生するものでありましょう。

そこで、“ぐるみー”は、ダイレクトに自己承認を充足させることを狙います。

登場人物は以下の3種です。

- 1) “自分”
- 2) “自分”のぬいぐるみ
- 3) 匿名かつ不特定多数の第三者

仕組みはシンプルです。

“自分”が欲しい言葉を第三者に考えていただき、“自分”が受け取る。これが“ぐるみー”のコアバリューです。

ただし、“自分”と第三者の関係性が希薄であるため、これだけでは「やらせ」を感じ取りやすいため、“自分”と非常に密な関係にあるぬいぐるみを第三者との媒介とすることで、“自分”の理解者からの言葉として受け取れるようになっております。

※ぬいぐるみが“自分”に対して良い影響を与える事例がすでに存在しております。ぬいぐるみ専門の旅行会社です。

これは、“自分”と離れた場所において、第三者がぬいぐるみの写真を撮るというサービスであり、根本的には「やらせ」です。しかしながら、国内外からの支持を得られている。“自分”のぬいぐるみに対する親近感と、“自分”に対する第三者の心配り・慮りによって産み出される感動が、支持される要因ではないでしょうか。

■“ぐるみー”の対象者

“ぐるみー”は、ぬいぐるみ好きに贈る、ぬいぐるみ好きのためのサービスです。

日本国内・日本国外を問いません。

コアバリューは前述のとおりですが、大前提として、利用者各人のぬいぐるみへの理解が求められます。これは、“ぐるみー”がぬいぐるみを媒介としているからだけではありません。人の琴線に触れる言葉を紡ぐためには優しさが求められるからです(ぬいぐるみを大切にしている方は、優しい方であると想像されます)。

※ぬいぐるみ好きな方は、その好みを隠すことが多く、日常生活において、ぬいぐるみ好きの方と判明することはまれです。

■“ぐるみー”の機能

“ぐるみー”には、以下の機能があります。

- ・“自分”のぬいぐるみの写真(通称:ぬい撮り)の公開・参照
- ・“自分”のぬいぐるみ写真にセリフなどのテキストを付けて公開
- ・“自分”のぬいぐるみ写真に第三者からセリフを付けてもらうように募集
- ・“自分”のぬいぐるみ写真に第三者がセリフを応募
- ・第三者のぬいぐるみの写真の参照
- ・非公開の日記をつける

このうち、日記については、自己承認の充足と直接の関係はありません。
しかしながら、なんらかの言葉を求める原因となった事柄についても残すことができるようにしたものです。

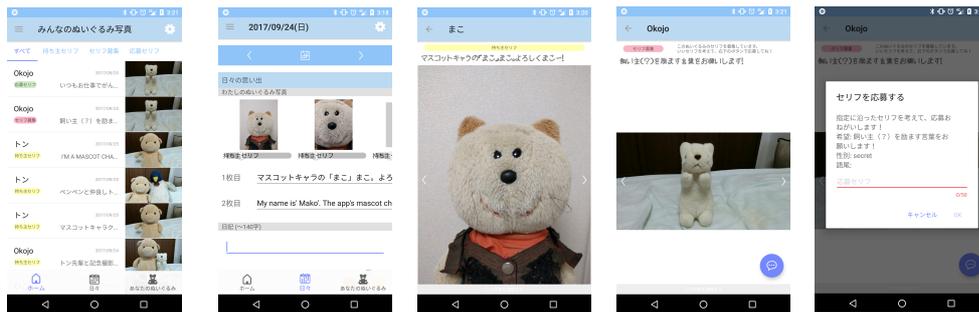


図 1 各機能の画面例

■“ぐるみー”の利用料金

“ぐるみー”は、無料でご利用いただけます。

※ヘビーユーザー向けの課金メニューを用意する予定あり。

◇Android スマートフォン向けアプリ『ぐるみー』 v1.00.0000

ランディングページ URL: <http://nextsphere.jp/Gurumie/>

ダウンロード URL: <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.nextsphere.nuigurumiandroid>

◇本プレスリリースの電子ファイル

PDF の URL: http://nextsphere.jp/pressrelease/20171002_Gurumie_Release.pdf

画像一式の URL: http://nextsphere.jp/pressrelease/20171002_Gurumie_Release.zip

【提供元概要】

会社名: ネクストスフィア (屋号)

代表者: 秋田 潤

所在地: 神奈川県大和市

創立: 2014年7月

URL: <http://nextsphere.jp>

【お問合せ先】

■ネクストスフィア 担当: 秋田

Email: nextsphere.jp@gmail.com